



# 山家 真間

## 山家郷塾理念

一、自然の恵みと祖先の恩に感謝し、日々お蔭さまの心を以て郷生の道を歩むこと  
一、地域の歴史・文化・伝統を学び考へ今を照らし、故郷の振興と再生を図ること  
一、永遠と続く歴史の中にある今を受け継いだモノを守り伝えること

## 真田の心

ようやく真田の地に帰り一年となりました。ご奉仕させていただいている神社及び地域の皆様のお蔭でなんとかやってくる事ができました。元気で、有難うございます。しっかりと見て下さる方がいて本紙のタイトルの新聞の字が違っているね、と声をかけてくれました。恥ずかしくもあり嬉しかったです。

ただこの新聞の最初の字を「慎」にしたのは私の名前から取ったのではなく、先代が私にかけた呪い（といったらあんまりか…願い）です。これを聞かなければおそらく跡は継がなかったと思います。高校時代に父本人からでなく、その友人に聞きました。

「慎」という字は立心偏に真田の「真」。真田の心を大切に守り伝えていくこと」  
真田にいて聞こえたものを皆様にお届けできたらと願います。まずは知ることから…  
もつと慎め 押森 まこと

## お寺と仲良し お宮の小話し

暮らし編  
「まつり」

お祭りや聞くとうどうでしょう、心がうきうきしてきませんか？でも現在寺院や神社で行われる祭は？身構えてしまいます…よね？その必要はないんです。厳格な法事や神事はありますが、気軽に足を運んでみて下さい。そこにはきつと楽しみがあります。

### ○まつりの起こり

今ほど文明の利器が発達していない頃、人々は自然の恵みを受けてはいるのですが、格闘もしていました。たくさん祈って、たくさん感謝したのだと思います。集落あげて生きて生かされていることを喜びました。それが祭の起こりであり、神社の起こりでもあります。今も各地域の神社で毎年行われている春・秋のお祭りに続いています。

### ○神人和楽（しんじんわらく）の心

真田地域ではほとんどの地域で獅子舞が伝わっています。この獅子舞をお神楽（かぐら）ともいいます。生活の中の祈り感謝を込めた舞です。神様と人々が共に喜び楽しみ合う空間が、まつりなのです。

### ○神楽の起源 面白し

神話の時代、各家庭におまつりしている御札の神様、太陽の神天照様。弟に悪さをされ岩屋に閉じこもってしまいます。世の中が真っ暗になり困った神様たちはなんとか出てきて



もらおうと策をめぐらし、岩屋の前で女の神様による妖艶なダンスをみて大笑い。なんで笑っているのか気になった天照様、岩戸を開けると辺りが急に明るくなりました。すると笑い合っていた顔が急に白くなりました。ここからできた言葉が「面白し」、これが神楽の起源とされています。普段使っている言葉が神話の世界とつながっている、そして神も人も喜び合い楽しみ合うのが祭の本来の姿。素的なことだと思いませんか？笑門来福、社寺にかけ心笑い、神様仏様におやつ？とのぞいてもらいましょ。続

## 祭だよ

宵祭 四月十八日（土） 午後七時  
例大祭 四月十九日（日） 午前十時  
巫女舞・獅子舞の奉納あります。  
樽酒のふるまい、縁日風シヨップ出ます！  
※ぼんぼりの画募集！配布の紙を社務所まで

# 風屋とうふ店

宮司推薦！！「油揚げ 4枚入 180円」  
お稲荷さんにお供えしてからたべましょう！  
焼いてネギをのせて醤油をたらすと…

386-2201  
上田市真田町長 4364-1  
Tel.0268 (72) 9898



さなだの美味しいとうふ屋さん